各 位

会 社 名 北海道瓦斯株式会社 代表者名 取締役社長 前泉 洋三

コード番号 9534

問合せ先 取締役経理財務担当部長

岡崎 哲哉

T E L (011) 207 - 7250

業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 8 月 3 日の第 1 四半期決算発表時に公表した平成 19 年 3 月中間期(平成 18 年 4 月 1 日~平成 18 年 9 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当中間期の業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日~平成 18 年 9 月 30 日) (1)連結

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 18年 8月 3日 発表)	28,000	150	100
今回修正予想(B)	28,200	540	190
増 減 額(B-A)	200	390	90
増 減 率 (%)	0.7	260.0	90.0
(ご参考) 前中間期実績(平成 17年 9月期)	26,592	781	86

(2)個別

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 18年 8月 3日 発表)	20,800	100	50
今回修正予想(B)	20,860	260	65
増 減 額 (B-A)	60	160	15
増 減 率 (%)	0.3	160.0	30.0
(ご参考) 前中間期実績(平成 17年 9月期)	20,130	603	183

2. 修正の理由

(個別業績予想)

当中間期は料金の引き下げを実施しましたが、業務用需要の新規獲得、北見市のガス事業譲受等によりガス販売量、売上が堅調に推移し、また継続したコスト削減の効果により、経常利益は前回発表時に比べ 1 億 6 千万円増加する見込みとなりました。また、ガス製造設備の撤去費用を特別損失に計上した後の中間純利益は、前回発表時を若干上回る 6 千 5 百万円となる見込みです。

(連結業績予想)

個別決算の業績予想修正の要因に加え、各セグメントとも増収を見込んでおり、連結経常利益は 5 億4 千万円を計上する見込です。また、中間純利益は前回発表時に比べ 90 百万円増加し1億9 千万円となる見込みです。

3.その他

平成19年3月期通期の連結及び個別の業績予想につきましては、現在見直しを行なっており、平成18年11月7日予定の中間決算発表時にお知らせいたします。 以上